

電池類※は

埋立ごみに混ぜないでください。

小千谷市のごみの分別では、電池類は「埋立ごみ」ではなく「有害・危険物」ですが、埋立ごみの袋の中に電池類が混入されている状況が続いています。

小千谷市の処理場においても、リチウムイオン電池を使用していると思われる製品の発煙・発火事故が増えています。「埋立ごみ」に混ぜると、ごみ処理の過程で火災が発生する可能性があり、最悪の場合、ごみの受入が長期間停止する事態になり兼ねません。分別に皆様のご協力をお願いします。

捨てるときは、どうするの？

【準備】 製品から電池を外し、電池と本体に分けます。

（外せない物は、そのままでも構いません。）

（膨らんでしまった電池も対象です。）



- ① 透明または半透明の袋を用意する。
- ② 袋に「キケン」と書く。
- ③ ②の袋に電池を入れて、埋立ごみの収集日に出す。

- ・電池を外せなかったときは、製品をそのまま袋に入れてください。
- ・電池を外すことができた本体は、埋立ごみに出してください。

※電池類とは

乾電池、ボタン電池、小型充電式電池（ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池など）など

○これらを使った商品例

- ・モバイルバッテリー
- ・ワイヤレスイヤホン
- ・スマートホン
- ・小型ゲーム機
- ・ハンディファン
- など



◆家電量販店において回収している製品もありますので、その場合は、そちらをご利用ください。

問合せ先：小千谷市役所環境共生課 0258-83-3566